

人気急上昇の国家検定！

知的財産管理技能検定

2009年7月実施(第4回)受検対策講座

今、注目を集めている知的財産の分野に
生まれた新しい国家検定！

特許、意匠、商標、著作、身近に溢れる
「知的財産」に目を向けよう

受験者急増の知的財産管理技能検定
試験概要、スケジュールを解説

数々の資格、検定で高い実績を
誇るTAC自慢のコースを紹介

知的財産と 知的財産管理技能検定

「知的財産」とは、人間の創造的な活動により生み出される「発明」や「考案」、「著作物」のほか、事業活動において、商品やサービスなどを表示するために用いられる「商標（商品サービスの名前やブランドの名称、マスコットキャラクターなど）」といった、「人間によって創られた財産的価値を有する創造物」を指します。

身の回りに溢れる知的財産

私達の身の回りには、「特許」や「意匠」、「商標」など、数多くの「知的財産」が存在していて、生活と密接に関わりあっています。とは言っても、なかなかイメージがつかないことでしょう。そこでまず、「特許」や「意匠」、「商標」とはどんなものを指すのか見ていきましょう。

特 許

今までに存在しなかった器具や機械、また技術や方法などを新しく生み出すことを「発明」と言います。この「発明」の中で、自然法則を利用し、新規性と進歩性に優れており、産業上の利用が可能なものについて、独占的かつ排他的に利用できる権利が「特許権」です。

実用新案

物品の形や構造、またそれらの組み合わせによって生まれたアイデアである「考案」を、独占排他的に利用できる権利が「実用新案権」です。発明と比較して高度ではないとして、「小発明」とも言われますが、特許と同様に考案者の権利を保護しつつ、利用を促進させる仕組みです。

意 匠

「意匠」とは形や色、模様や、それらの組み合わせなどによって視覚的に美感を起こさせる外観を持つ物（言い換えればデザイン）のことを言います。その中でも、商業または工業上利用でき、かつ新規性や創作性に優れたものを保護し、活用していくための権利が「意匠権」です。

商 標

「商標」とは商品名やサービスの名称などを、消費者に伝達するためにつけられた標識のことです。商標は商品やその包装などに付し、継続して使用することで、商標自体に業務上の信用力が高まり（ブランド化）、財産的価値が備わるようになります。この財産的価値と権利を守るのが「商標権」です。

著 作

絵画や彫刻、写真といった美術、芸術のほか、詩や小説、戯曲、論文といった文芸、学術といったもの、また音楽や建築、映画、テレビゲームなど、人が持つ思想または感情などから生まれた創作物である「著作物」について、その創作者に保障される権利を総称して「著作権」と言います。

これら知的財産が生み出されるには、相当の時間や費用、努力など、様々なものが必要となります。一方で、そうして生まれた「知的財産」が創造者にメリットもないまま、他者によってそのまま利用されてしまうとすれば、人間は創造活動に取り組むモチベーションを維持することが難しくなり、やがては創造活動が止まってしまうかもしれません。そこで生み出された「知的財産」を一定のルールに基づいて保護するとともに、有効に活用するための法律が必要となるわけです。そういった法律についての知識レベルを測るのが、知的財産管理技能検定です。

知的財産 管理技能検定とは？

実施要項

第4回検定

2009年7月12日(日)実施

申込期間

Web申込：2009年4月27日(月)～2009年6月10日(水)

郵送申込：2009年4月27日(月)～2009年5月15日(金)

実施会場

北海道、東京、愛知、大阪、岡山、福岡 ※1級実技は東京のみで実施

試験概要

1級	学科：筆記試験(マークシート:45問・制限時間:100分) 合格基準 45点満点で36点以上	受験料 8,900円
	実技：口頭試験(口述形式:5問・制限時間:約20分) 合格基準 100点満点で60点以上	受験料 23,000円
2級	学科：筆記試験(マークシート:40問・制限時間:60分) 合格基準 40点満点で32点以上	受験料 7,500円
	実技：筆記試験(マークシート:40問・制限時間:60分) 合格基準 40点満点で32点以上	受験料 7,500円
3級	学科：筆記試験(マークシート:30問・制限時間:45分) 合格基準 30点満点で21点以上	受験料 5,500円
	実技：筆記試験(マークシート:30問・制限時間:45分) 合格基準 30点満点で21点以上	受験料 5,500円

- 1回の試験で複数の級を受験することはできません。
- 3級および2級については、学科試験と実技試験を1日で受験することができます。

合格発表 2009年8月28日(金)

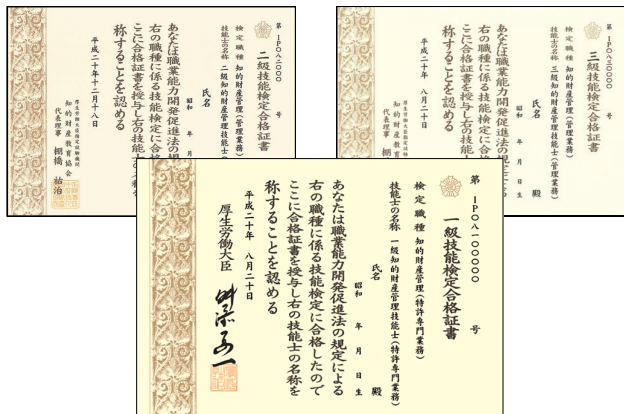
知的財産管理技能検定の詳細につきましては、
知的財産管理技能検定のウェブサイトにてご確認ください。

知的財産管理技能検定のウェブサイト

URL ▶ <http://www.kentei-info-ip-edu.org/>

(指定試験機関) 知的財産教育協会

URL ▶ <http://ip-edu.org/>



▲合格者に授与される合格証書

「知的財産管理技能検定」は厚生労働省による技能検定の一つとして、2008年7月から始まった新しい国家検定試験です。基礎的な内容が出題される3級から、高いレベルのビジネスシーンで必要とされる知識量を証明できる1級までが設定されており、学科試験と実技試験で行われます。

受験資格

3級につきましては、基本的には
どなたでも受験することができます。

1級学科試験

- 知的財産に関する業務について4年以上の実務経験(※1)を有する者
- 2級技能検定の合格者(※2)で、知的財産に関する業務について1年以上の実務経験(※1)を有する者
- 知的財産検定1級、準1級、2級の認定者(※3)で、知的財産に関する業務について1年以上の実務経験(※1)を有する者
- 学校教育法による大学又は大学院において検定職種(1級)に関する科目(※4)について10単位以上を修得した者で、知的財産に関する業務について1年以上の実務経験(※1)を有する者

1級実技試験

- 1級技能検定学科試験の合格者(※2)

2級 学科試験／実技試験

- 知的財産に関する業務について2年以上の実務経験(※1)を有する者
- 3級技能検定の合格者(※2)
- 知的財産検定2級、準2級の認定者及び2級科目試験の合格者(※3)
- 学校教育法による大学又は大学院において検定職種に関する科目(※4)について10単位以上を修得した者

3級 学科試験／実技試験

- 知的財産に関する業務に従事している者または従事しようとしている者

- ※1 実務経験とは、知的財産の創造・保護・活用のいずれかに係る業務に携わった経験をいう。
- ※2 合格日が実技試験の行われる日の属する年度及びその前年度並びに前々年度に属するものに限る。
- ※3 2012年3月31日までに実施される技能検定について受験可能とする。なお、知的財産検定とは、中間法人知的財産教育協会が実施する「知的財産検定(2008年3月の実施をもって終了)」を指す。
- ※4 検定職種に関する科目とは、1級又は2級の「試験科目及びその範囲の細目」に記載された内容と実質的に同一の科目名を有するものに限る。

実務経験の申告について

実務経験については、自己申告制(第三者による証明は不要)です。

実務経験の範囲

1、2級共通

企業・機関(学校・官公庁等)・特許(法律)事務所等において知的財産の創造・保護・活用のいずれかにかかわる事項を「業務」(仕事)として担当した経験を対象とする(個人的な取り組み(趣味など)を除外する趣旨です)。補助業務も含まれます。

「企業」における業務内容の例

- (1) 戦略・情報・価値評価 (2) 法務・リスクマネジメント (3) 予算・人材・アウトソーシング
- (4) 調査 (5) ブランド (6) 技術 (7) コンテンツ (8) デザイン
- (9) 契約・エンフォースメント

備考

- 知的財産管理技能検定試験の今後の実施スケジュールは、第5回が11/15(日)、第6回は2010年7月に行われる予定です。
- 第5回試験(11/15)より、3級および2級の実技試験の出題形式が、マークシート形式から記述式に変更となる予定です。

Winner's Voice



上田 裕一 さん

3級合格コース
教室講座(渋谷校)受講

ニュースで連日のように、「食品偽装による不正競争防止法違反で捜査」「商標権侵害」「営業秘密」といった言葉を見聞きします。知的財産管理技能検定は学習により「特許法では保護されないが不正競争法で保護される」といったような内容が理解できますので、実務面でも役立つと思います。仕事をしながらの受験では、独学で色々な解説本や問題集を買い集め、手当たり次第に読み漁る方法もありますが、公私共に時間に制約があるので学習の進め方で指導してくれる「TAC」のような学校が一番の早道だとつくづく感じました。

安心の学習環境が 合格に直結します。

いくら「知的財産」が身近なものでも、法律学習は初学者にとって難しく感じられてしまうものです。TACは「わかりやすい講義を学びやすい環境で提供する」ために、学習の環境に応じて選べる「3つの受講スタイル」と、「安心のフォローシステム」を設定することで、「学びやすい」と評判の講座が完成させました。『学びやすい＝わかりやすい』、あたりまえがTACにあります。

選べる3つの受講スタイル

学習の環境は十人十色。だからこそ、自分に合った受講スタイルで学ぶことが合格への近道です。TACなら、あなたにピッタリの受講スタイルを選択することができます！



教室講座

開講コース：2級合格コース・3級合格コース・3級集中学習コース



迫力の講義はわかりやすさが断然違う！

日程表にあわせて、TACに通学していただくのが教室講座です。迫力あふれる講義を生で体感し、講師からノウハウを直接吸収することで合格を目指すことができます。もちろん欠席時のフォロー制度も充実していますので、忙しい社会人の方にも安心です。

- 通学スタイルで学習のペースがつかみやすい。
- 疑問点は講師に即質問、即解決。
- 充実のフォローシステムで安心の受講。



ビデオ(DVD)講座

開講コース：2級合格コース・3級合格コース



フレキシブルさが学習効果を高めます！

自分なりのスケジュールで学習したい、忙しくて定期的に通学できないといった方におすすめの講座です。教室講義を収録したDVDを、事前にご予約の上、お近くのTAC各校ビデオルームでご覧いただけます。

ビデオルーム利用時間帯

① 9:30～12:30 ② 12:30～15:30 ③ 15:30～18:30 ④ 18:30～21:30

※日曜日は④の時間帯はございません。

- インターネット(PC、携帯電話)からご予約の上、都合に合わせて受講できる。
- 巻き戻し、早送りなど、融通性が高い。
- 講義録(黒板書)付きでノートをとる手間がなく、講義に集中できる。



DVD通信講座

開講コース：2級合格コース・3級合格コース



自宅を教室に変える迫力の講義をお届け！

教室講義を収録した臨場感溢れる講義DVDをご自宅までお届けするのが、DVD通信講座です。ご自宅が教室に早変わりします。しかもコンパクトなDVDだから保管もラクラク。人気の受講スタイルです。

ご注意

DVD通信講座におけるDVDのご視聴には、DVD-R対応プレーヤーが必要となります。
※パソコン・ゲーム機での再生は動作保証対象外となります。

- デジタルなら何度見ても映像の質が変わらない。
- スリムでコンパクトだから収納の際も便利。
- 講義録(黒板書)付きでノートをとる手間がなく、講義に集中できる。



安心のフォローシステム

合格への近道は、安心して学習できる環境を作ることです。TACは受講スタイルに応じたフォローシステムで、安心して学習を継続することができます。

対応する受講形態

教室 教室講座 **ビデオ** ビデオ (DVD) 講座 **DVD** DVD通信講座

※TAC提携校での各種サービス等はTAC直営校と異なる場合がございます。詳しくは、各TAC提携校へお問い合わせください。

振替受講制度※

教室

3級合格コースについては、教室講座を開講している渋谷校と新宿校のいずれかで、欠席した講義を他のクラスに振り替えて受講できます。ご自分のクラスに出席できないときにはこの制度をご利用ください。

カセットダビングサービス※

教室

TAC受付備付の高速ダビング機で講義カセットをダビングすることができます (セルフサービス・教室講座開講校舎のみ実施)。

- ダビングに際してのカセット代および講義録のコピー代はお客様ご負担となります。

追っかけビデオサービス※

教室

教室講座で開講日が過ぎてしまったコースも、ビデオ講座で受講して、教室講座に追いついたところで教室講座に振り替えることができます。

随時受講開始可

ビデオ **DVD**

始めたい時が受講開始日になります。いつでもあなたが決意した日から学習を開始できます。

有料ビデオ (DVD) フォロー※

教室

欠席した講義をビデオ (DVD) でフォローできます。教室講義を収録したビデオが1回500円で視聴できます。

- 事前にビデオブースのご予約が必要となります。
- 講義録 (黒板書) が付属となります。

重複受講制度※

教室 **ビデオ**

有料ビデオ (DVD) フォローをご利用いただき、一度出席した講義について、再度ご受講いただけるシステムです (教室講座の方は別校舎の講義にご出席いただくか、カセットダビングサービスをご利用いただくことも可能です)。

i-support

教室 **ビデオ** **DVD**

インターネットを用いたフォローシステムです。メールでの質問が出来る「質問メール」や、「i-news」など、便利で役立つサポートが受けられます。

- 質問メールの利用上限は、3級合格コース・3級集中学習コースが12回まで、2級合格コースが24回までとなります。



ご注意

※「3級集中学習コース」につきましては、「振替受講制度」、「カセットダビングサービス」、「有料 (DVD) フォロー」、「重複受講制度」、「追っかけビデオサービス」をご利用いただくことができません。予めご了承ください。

Winner's Voice



山本 美香 さん
3級合格コース
DVD通信講座受講

最近ニュースや新聞で「知的財産」という言葉をよく聞きますが、漠然としていたのでどんなものか知りたかった事と、これだけよく見聞きする言葉なら、この先役立つかも知れないと思い学習を始めました。現在は主婦で学習から遠ざかっていたので不安でしたが、やればできるんだと思い、すごく自信が付き嬉しいです。私の場合すぐに実益として役立つわけではないのですが、最近報道で「不正競争防止法」という言葉を聞き、それが何であり、ということなのかを理解でき、今まで以上に社会に関心を持つようになった気がしています。

オリジナルのアウトプット教材

TACでは知的財産教育協会編集のテキスト (別売) を使用して、講義を進めていきますが、それに加えて、アウトプット用「TACオリジナル教材」を使用して講義を実施していきます。

ミニテスト

各回の学習内容を振り返るための確認テストが「ミニテスト」です。前回の学習範囲からピックアップした〇×形式の問題を10問出題します。約5分間で実施した上で解説を実施しますので、知識の定着度をチェックすることができます。

- ミニテストの実施回数は3級合格コースが5回、2級合格コースは11回となります (最終回は配付のみ)。
- ミニテストは自己採点となります。
- 3級集中学習コースにつきましては、配付のみとなります。

ファイナルチェック

3級合格コース・2級合格コースの最終回で実施する、最終確認のテストが「ファイナルチェック」です。負担を最小限に抑えるため、本試験のボリュームを半分に、実戦形式で確認を行いますので、弱点の補強をし、本試験への自信を深めることができます。

- ファイナルチェックは各コースの最終回に実施します (3級集中学習コースは配付のみとなります)。
- ファイナルチェックは自己採点となります。



ここにも注目！お得な特典！

より良い状況で学習を開始し、安心の環境をつくり出すことが合格への決め手となります。そこでTACでは数々の特典をご用意しました。

無料体験入学制度※

お申込みの前に実際の講義を体験したいという方には「無料体験入学制度」がございます。教室講座の開講日、またはビデオ (DVD) 講座でご利用いただけます (ビデオ (DVD) 講座でのご利用には、事前予約が必要です)。

※「3級集中学習コース」につきましては、無料体験入学制度はご利用いただけません。

自習室

TACでは講義の行われていない教室を自習室として開放しています。定められた受講期限内であれば、受講の形態に関わらずご利用いただけます (教室の使用状況により自習室として開放できない場合もございます)。

TACNEWS進呈

受講生とTACを結ぶホットなライセンス情報誌です。読者の声など実務と受験に役立つ情報を満載した価値ある一冊です。



魅力的な コースラインナップ！

TACでは「2級合格コース」と「3級合格コース」、「3級集中学習コース」を開講していきます。全てのコースで、指定試験機関「知的財産教育協会」のテキストを使用し、合格に直結した講義をオリジナルのカリキュラムに沿って展開していきます。豊富な受験指導のノウハウに裏付けされた「TACメソッド」が、あなたを合格へと導きます。

2009年7月目標 2級合格コース

3級と比べて学習範囲が広く、また深い知識が必要となる2級。テキストに記載のない実務的色彩の濃い問題にも対応しつつ、12回の講義で合格へと導きます。

● 講義時間

1講義：約2時間30分×12回＝30時間

※講義時間は学習進度により若干変動します。

● 担当講師

上西浩史 先生

教室講座日程

回数	学習内容	教室講座	
		渋谷校	土曜クラス
①	2級講義①	2009年 5/9 (土)	10:00～12:30
②	2級講義②	5/9 (土)	13:30～16:00
③	2級講義③	5/16 (土)	10:00～12:30
④	2級講義④	5/16 (土)	13:30～16:00
⑤	2級講義⑤	5/23 (土)	10:00～12:30
⑥	2級講義⑥	5/23 (土)	13:30～16:00
⑦	2級講義⑦	5/30 (土)	10:00～12:30
⑧	2級講義⑧	5/30 (土)	13:30～16:00
⑨	2級講義⑨	6/6 (土)	10:00～12:30
⑩	2級講義⑩	6/6 (土)	13:30～16:00
⑪	2級講義⑪(実務問題対策) NEW	6/13 (土)	10:00～12:30
⑫	2級ファイナルチェック(自己採点)	6/13 (土)	13:30～16:00

ビデオ講座視聴開始日・DVD通信講座発送開始日

回数	学習内容	ビデオ(DVD) 講座	DVD 通信講座
①	2級講義①	2009年 5/15(金)	2009年 5/20(水)
②	2級講義②		
③	2級講義③	5/22(金)	5/27(水)
④	2級講義④		
⑤	2級講義⑤	5/29(金)	6/ 3 (水)
⑥	2級講義⑥		
⑦	2級講義⑦	6/ 5 (金)	6/10(水)
⑧	2級講義⑧		
⑨	2級講義⑨	6/12(金)	6/19(金)
⑩	2級講義⑩		
⑪	2級講義⑪(実務問題対策) NEW	6/19(金)	
⑫	2級ファイナルチェック(自己採点)		

※ビデオ(DVD)講座につきましては、上記日程以降ご予約の上、随時視聴可能です。
※DVD通信講座につきましては、上記日程でTACより講義DVDを発送いたします。

受講料

受講形態・コースNo.			通常受講料(5%税込)
教室講座	ビデオ(DVD)講座	DVD通信講座	¥35,000 (テキスト別売)
098-301		098-401	

※当講座をお申込みの場合には、入会金が免除となります。
※「継続受講割引特典」ご利用の方は、受講料・コースNo.が異なります。詳細は5ページをご覧ください。



教室講座▶渋谷校：L1 DVD通信講座▶DVD：96

ビデオ(DVD)講座▶

札幌校：K0・仙台校：J0・水道橋校：20・新宿校：G0・池袋校：30・渋谷校：L0・八重洲校：F0
立川校：M0・町田校：A0・横浜校：40・大宮校：C0・名古屋校：50・京都校：60・梅田校：70
なんば校：B0・神戸校：E0・広島校：N0・福岡校：80

2009年7月目標

3級合格コース

初めて知的財産について学習するという方を対象に、効率的なカリキュラムにより、わずか6回の講義で3級合格を目指すコースです。法律学習の経験がない方にも安心のコースです。

●講義時間

1講義：約2時間30分×6回＝15時間

※講義時間は学習進度により若干変動します。

●担当講師

坂巻仁志 先生

教室講座日程

回数	学習内容	教室講座			
		新宿校	水曜夜クラス	渋谷校	日曜クラス
①	3級講義①	2009年 5/20(水)	19:00～21:30	2009年 5/31(日)	10:00～12:30
②	3級講義②	5/27(水)	19:00～21:30	5/31(日)	13:30～16:00
③	3級講義③	6/3(水)	19:00～21:30	6/7(日)	10:00～12:30
④	3級講義④	6/10(水)	19:00～21:30	6/7(日)	13:30～16:00
⑤	3級講義⑤	6/17(水)	19:00～21:30	6/14(日)	10:00～12:30
⑥	3級ファイナルチェック	6/24(水)	19:00～21:30	6/14(日)	13:30～16:00

ビデオ講座視聴開始日・DVD通信講座発送開始日

回数	学習内容	ビデオ(DVD)講座	DVD通信講座
①	3級講義①	2009年 6/5(金)	2009年 6/5(金)
②	3級講義②		
③	3級講義③	6/12(金)	6/19(金)
④	3級講義④		
⑤	3級講義⑤	6/19(金)	
⑥	3級ファイナルチェック		

※ビデオ(DVD)講座につきましては、左記日程以降ご予約の上、随時視聴可能です。またDVD通信講座につきましては、左記日程でTACより講義DVDを発送いたします。

受講料 ※当講座をお申込みの場合には、入会金が免除となります。

受講形態・コースNo.			通常受講料(5%税込)
教室講座	ビデオ(DVD)講座	DVD通信講座	¥15,000 (テキスト別売)
098-001		098-101	

クラス No. 教室講座 ▶ 渋谷校：L1・新宿校：G1 DVD通信講座 ▶ DVD：96
ビデオ(DVD)講座 ▶
札幌校：KO・仙台校：JO・水道橋校：20・新宿校：GO・池袋校：30・渋谷校：LO
八重洲校：FO・立川校：MO・町田校：AO・横浜校：40・大宮校：CO・名古屋校：50
京都校：60・梅田校：70・なんば校：B0・神戸校：EO・広島校：NO・福岡校：80

2009年3月目標「3級コース」ご受講の方へ 継続受講割引特典のご案内

2009年3月目標「3級合格コース」および「3級集中学習コース」ご受講の方が、
継続して2009年7月目標「2級合格コース」をお申込みの場合、特別割引受講料
にてお申込みいただけます。詳細は右下のご案内をご覧ください。

ご注意(必ずお読みください)

※TACの「2級合格コース」では知的財産教育協会の「知的財産管理技能検定2級テキスト」を、「3級合格コース」および「3級集中学習コース」では「知的財産管理技能検定3級テキスト」を使用して、講義を行います。これらテキストは、講座受講料には含まれません(詳細は当パンフレット裏表紙をご覧ください)。

※DVD通信講座の受講にあたっては、DVD-Rメディア対応のDVDプレーヤーが必要となります。パソコン・ゲーム機での再生は動作保証対象外となります。予めご了承ください。

2009年7月目標

3級集中学習コース

試験日に向けて、直前となる2日間を学習に充てる、短期決戦スタイルのコースです。試験日直前の集中的なインプットにより、超短期合格を目指すことができます。

●講義時間

1講義：約3時間×4回＝12時間

※講義時間は学習進度により若干変動します。

●担当講師

坂巻仁志 先生(八重洲校)
八木まゆ 先生(なんば校)

教室講座日程

回数	学習内容	教室講座			
		八重洲校	土日クラス	なんば校	土日クラス NEW
①	3級集中講義①	2009年 7/4(土)	10:00～13:00	2009年 6/27(土)	10:00～13:00
②	3級集中講義②	7/4(土)	14:00～17:00	6/27(土)	14:00～17:00
③	3級集中講義③	7/5(日)	10:00～13:00	6/28(日)	10:00～13:00
④	3級集中講義④	7/5(日)	14:00～17:00	6/28(日)	14:00～17:00

※「3級集中学習コース」は八重洲校ならびになんば校の教室講座のみでの開講となります。また、当コースは講義を欠席された場合でも、欠席フォロー制度はございません。予めご了承ください。

受講料 ※当講座をお申込みの場合には、入会金が免除となります。

受講形態・コースNo.	通常受講料(5%税込)
教室講座 098-004	¥9,800 (テキスト別売)

クラス No. 教室講座 ▶ 八重洲校：F1
なんば校：B1

講師紹介



坂巻 仁志 先生

3級合格コース(新宿校・渋谷校)・3級集中学習コース(八重洲校)担当

公認会計士・税理士。この他にも不動産鑑定士第2次試験、行政書士試験、宅地建物取引主任者試験など、数々の資格試験に合格しているプロフェッショナル。知的財産分野に関しても幅広い知識を持ち、大学院において知財分野を専攻し知識を深めており、知的財産管理技能検定の合格者でもある。開業公認会計士として実務の場で培った知識と、長年に渡る各種試験の受験指導のキャリアとを活かした講義は、受講生からの厚い信頼に繋がっている。



上西 浩史 先生

2級合格コース(渋谷校)担当

弁理士。東京大学農学部卒業後、東京大学大学院農学生命科学研究科修士過程修了。2006年12月に弁理士試験合格後、大手特許業務法人に勤務し、主に機械分野に関する特許申請関連業務に従事。また大学院博士課程在籍時には、日本学術振興会特別研究員を務める。現在は業務の傍ら、知的財産管理技能検定の受験指導や、検定合格者のための特例講習講師などを務め、人気を集めている。

八木 まゆ 先生

3級集中学習コース(なんば校)担当

弁理士。大阪大学大学院理学研究科物理学専攻博士前期課程修了。一般企業での業務を経て、弁理士試験合格。2006年弁理士登録。現在は特許事務所勤務。2009年特定侵害訴訟代理人登録。

継続受講割引特典について

2009年3月目標「3級合格コース」・「3級集中学習コース」ご受講の方が、ステップアップして2009年7月目標の「2級合格コース」をお申込みの場合、下記特別割引受講料にてお申込みいただけます。

※お申込みの際に「継続受講割引チケット」が必要となります。「継続受講割引チケット」は第3回知的財産管理技能検定解答解説集とあわせて、4月中旬に郵送にてお届けいたします。

※他の割引制度との併用はできません。

割引コース 受講形態・コースNo.			割引受講料(5%税込)
教室講座	ビデオ(DVD)講座	DVD通信講座	¥30,000 (テキスト別売)
098-302		098-402	

TAC 知的財産管理技能検定講座

無料公開セミナーのご案内(予約不要)

TACでは知的財産分野で活躍する弁理士をお招きし、下記無料公開セミナーを開催いたします。予約不要、もちろん無料ですので、お気軽にご参加ください。

無料公開セミナー日程・実施

内 容	日 時	実施校舎
知的財産管理技能検定2級受検セミナー ～現役弁理士が語る3級合格後の効率的学習法	2009年 4/25(土) 13:30～15:00	渋谷校
最新トピックから知る知的財産 ～現役弁理士が話題のニュースを解説します。	2009年 5/10(日) 13:30～15:00	渋谷校

※無料公開セミナー終了後、引き続き講座説明会を実施いたします(約20分程度となります)。

※セミナーテーマは変更させていただく場合がございます。

※上記セミナーを収録したDVDをTAC各校舎でもご視聴いただけます(要予約)。詳細は各校舎までお問い合わせください。

TAC 知的財産管理技能検定講座

使用教材のご案内(テキストは別売となっております)

TAC知的財産管理技能検定講座では、知的財産教育協会のテキストを使用して講義を行っていきます。このテキストは講座受講料には含まれていません。TAC出版の書籍販売サイト「TACサイバーブックスストア」や発行元の(株)アップロードのWebSite等にて、必ずご自身でお買い求めください。

3級合格コース・3級集中学習コース 使用テキスト(1冊)



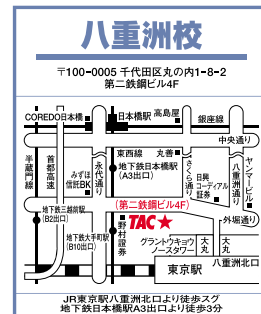
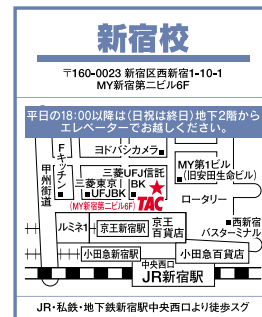
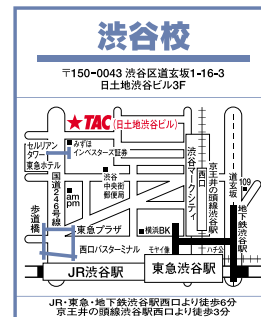
- 「知的財産管理技能検定」
3級テキスト 改訂版
【知的財産教育協会編】A5判/148頁
定価¥3,150(税込)

2級合格コース使用テキスト(3分冊)



- 「知的財産管理技能検定」
2級テキスト1 特許・実用新案
【知的財産教育協会編】A5判/194頁 定価¥3,150(税込)
- 「知的財産管理技能検定」
2級テキスト2 意匠・商標
【知的財産教育協会編】A5判/138頁 定価¥3,150(税込)
- 「知的財産管理技能検定」
2級テキスト3 著作権等
【知的財産教育協会編】A5判/184頁 定価¥3,150(税込)

● TACサイバーブックスストア ➡ <http://bookstore.tac-school.co.jp/> ● 株式会社アップロード ➡ <http://www.upload-j.com/>



※各校舎の電話番号につきましては、当ページ最下段にございます。

申込方法

お手続きは簡単です!

詳細については、TAC各校舎までお問い合わせください。

知的財産管理技能検定「2級合格コース」・「3級合格コース」・「3級集中学習コース」につきましては、入会金免除コースとなっております。

TAC受付窓口で お申込みの場合

- ①現金でのお申込み
- ②デビットカードでのお申込み
(30,000円以上の申込み)



《デビットカードのご利用にあたって》
※30,000円以上の講座申込に限りです。
※TAC教育ローンの借入金のお支払いには利用できません。
※お客様ごとに利用できる支払い限度額が設定されていますので、予め取引先金融機関にお問合わせください。
※一部金融機関のカードでは利用できない場合や、利用可能時間・曜日は金融機関により異なりますので、予め取引先金融機関にお問合わせください。

インターネットで お申込みの場合



http://ec.tac-school.co.jp/

申込可能な商品は限られますのでTAC e受付サイトにてご確認ください。
※支払は、クレジットカード・ジャパンネット銀行リンク決済・コンビニ支払(セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・セイコーマート)・銀行振込となります。
※コンビニ決済は30万円までのお取扱いとなります。

郵送でお申込みの場合

銀行振込

銀行振込
(口座名) TAC(株)
(振込先) みずほ銀行/神田支店
普通預金 2142263
※振込は、ATMをご利用ください。
早くて手数料がお得です。

郵便振替

郵便振替
(口座番号) 00140-4-74476
(名 称) TAC株式会社
※郵便局備えつけの「払込取扱票」をご利用いただくか、ATMをご利用ください。

①申込書 ②受講料の振込控え(コピーでも可・インターネットバンキングでのお振込みの場合には振込終了画面等のTACへの送金を確認できる画面をプリントアウトして添付ください。お客様の口座番号・口座残高は黒塗り等いただいても結構です。)
2点を同封しTAC申込手続係へ送付

TAC申込手続係 〒101-8383 東京都千代田区三崎町3-2-18

★お振込控えがない場合、ご本人様の確認ができないため、お申込み手続き、教材の発送等が遅れます。

※振込手数料はお客様ご負担となります。※TACは原則として前払いとなります(一部代引を除く)

大学生協等代理店で お申込みの場合

生協等の専用申込書に記入し、割引受講料をお支払いください。
※生協等で「申込者控」を必ず受取ってください。

↓
TAC受付で申込書に記入し「申込者控」(生協等で受取)とともに提出
通信の方は店舗から受取った返信用封筒に「申込者控」「TAC郵送専用申込書」を入れてお送りください。
※取扱店舗により申込方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みのできない講座・コースもございます。

会員証の発行

TAC受付窓口で手渡し

学習スタート

会員証の発行

ご自宅へ郵送
(通学講座は窓口渡し)

学習スタート

会員証の発行

ご自宅へ郵送

学習スタート

会員証の発行

TAC受付窓口で手渡し
(通信講座はご自宅へ郵送)

学習スタート

注意事項 ●当案内書の有効期限は、2009年7月までになります(コースにより申込期限が異なりますので、ご確認の上お申込みください)。
●TAC提携校では、一部お取扱いできない場合がございますので、予めご了承ください。

お問い合わせ等ははこちらまで

フリーダイヤル 0120-509-117

※携帯・PHS OK ※携帯・自動車電話、PHS、衛星電話からもご利用になれます。
【受付時間】月～金/9:30～19:00 土・日・祝/9:30～18:00

TAC Website

<http://www.tac-school.co.jp/>

■札幌校 011-242-4477(代)	■仙台校 022-266-7222(代)	■水道橋校 03-3233-1400(代)	■新宿校 03-5322-1040(代)	■池袋校 03-5992-2850(代)
■渋谷校 03-3462-0901(代)	■八重洲校 03-3218-5525(代)	■立川校 042-528-8898(代)	■町田校 042-721-2202(代)	■横浜校 045-451-6420(代)
■大宮校 048-644-0676(代)	■名古屋校 052-586-3191(代)	■京都校 075-255-5210(代)	■梅田校 06-6371-5781(代)	■なんば校 06-6211-1422(代)
■神戸校 078-241-4895(代)	■広島校 082-224-3355(代)	■福岡校 092-724-6161(代)		

資格の学校
TAC